

死 亡
〔死亡原因の年次推移〕

表5.11 年 次 別 に み た

(死亡率, 人口10万対)

年 次 ¹⁾	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率
明治32年	肺炎及び気管支炎	206.1	脳血管疾患	170.5	全 結 核	155.7	胃 腸 炎	149.7	老 衰	127.2
33	肺炎及び気管支炎	226.1	全 結 核	163.7	脳血管疾患	159.2	胃 腸 炎	133.8	老 衰	131.0
38	肺炎及び気管支炎	247.4	全 結 核	206.0	脳血管疾患	163.4	老 衰	139.9	胃 腸 炎	137.2
43	肺炎及び気管支炎	262.0	全 結 核	230.2	胃 腸 炎	213.4	脳血管疾患	131.9	老 衰	120.2
大正 4年	肺炎及び気管支炎	261.1	胃 腸 炎	223.7	全 結 核	219.7	脳血管疾患	128.8	老 衰	112.5
9	肺炎及び気管支炎	408.0	胃 腸 炎	254.2	全 結 核	223.7	インフルエンザ	193.7	脳血管疾患	157.6
14	肺炎及び気管支炎	275.6	胃 腸 炎	238.2	全 結 核	194.1	脳血管疾患	161.2	老 衰	117.3
昭和5年	胃 腸 炎	221.4	肺炎及び気管支炎	200.1	全 結 核	185.6	脳血管疾患	162.8	老 衰	118.8
10	全 結 核	190.8	肺炎及び気管支炎	186.7	胃 腸 炎	173.2	脳血管疾患	165.4	老 衰	114.0
15	全 結 核	212.9	肺炎及び気管支炎	185.8	脳血管疾患	177.7	胃 腸 炎	159.2	老 衰	124.5
22	全 結 核	187.2	肺炎及び気管支炎	174.8	胃 腸 炎	136.8	脳血管疾患	129.4	老 衰	100.3
23	全 結 核	179.9	脳血管疾患	117.9	胃 腸 炎	109.9	肺炎及び気管支炎	98.6	老 衰	79.5
24	全 結 核	168.9	脳血管疾患	122.6	肺炎及び気管支炎	100.0	胃 腸 炎	92.6	老 衰	80.2
25	全 結 核	146.4	脳血管疾患	127.1	肺炎及び気管支炎	93.2	胃 腸 炎	82.4	悪性新生物	77.4
26	脳血管疾患	125.2	全 結 核	110.3	肺炎及び気管支炎	82.2	悪性新生物	78.5	老 衰	70.7
27	脳血管疾患	128.5	全 結 核	82.2	悪性新生物	80.9	老 衰	69.3	肺炎及び気管支炎	67.1
28	脳血管疾患	133.7	悪性新生物	82.2	老 衰	77.6	肺炎及び気管支炎	71.3	全 結 核	66.5
29	脳血管疾患	132.4	悪性新生物	85.3	老 衰	69.5	全 結 核	62.4	心 疾 患	60.2
30	脳血管疾患	136.1	悪性新生物	87.1	老 衰	67.1	心 疾 患	60.9	全 結 核	52.3
31	脳血管疾患	148.4	悪性新生物	90.7	老 衰	75.8	心 疾 患	66.0	全 結 核	48.6
32	脳血管疾患	151.7	悪性新生物	91.3	老 衰	80.5	心 疾 患	73.1	肺炎及び気管支炎	59.2
33	脳血管疾患	148.6	悪性新生物	95.5	心 疾 患	64.8	老 衰	55.5	肺炎及び気管支炎	47.6
34	脳血管疾患	153.7	悪性新生物	98.2	心 疾 患	67.7	老 衰	56.7	肺炎及び気管支炎	45.2
35	脳血管疾患	160.7	悪性新生物	100.4	心 疾 患	73.2	老 衰	58.0	肺炎及び気管支炎	49.3
36	脳血管疾患	165.4	悪性新生物	102.3	心 疾 患	72.1	老 衰	58.2	不慮の事故	44.1
37	脳血管疾患	169.4	悪性新生物	103.2	心 疾 患	76.2	老 衰	57.5	肺炎及び気管支炎	45.0
38	脳血管疾患	171.4	悪性新生物	105.5	心 疾 患	70.4	老 衰	50.4	不慮の事故	41.3
39	脳血管疾患	171.7	悪性新生物	107.3	心 疾 患	70.3	老 衰	48.4	不慮の事故	41.6

- 注: 1) 死因順位の選び方については巻末参考表を参照されたい。
2) 昭和15年以前及び昭和48年以降はすべて沖縄県を含む。
3) 昭和24年以前は25年以降と大きく死因分類が変わっているため5位まで掲載した。
4) 昭和54年以降の死因名は第9回分類による。(巻末表1参照) なお、昭和43～53年は巻末表2、42年以前は昭和53年報上巻75ページ付表3を参照されたい。
5) 「老衰」は、「精神病の記載のない老衰」のことである。
6) 昭和42年以前の「その他の新生児固有の疾患」は、「B44その他の新生児固有の疾患及び性質不明の未熟児」のことである。

Death

死 因 順 位¹⁾

第 6 位		第 7 位		第 8 位		第 9 位		第 10 位	
死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率
老 衰	70.2	心 疾 患	64.2	その他の新生児固有の疾患	62.2	不慮の事故	39.5	肺炎及びネフローゼ	32.4
胃 腸 炎	67.7	心 疾 患	63.6	その他の新生児固有の疾患	56.0	不慮の事故	37.8	肺炎及びネフローゼ	29.2
心 疾 患	61.3	胃 腸 炎	53.1	その他の新生児固有の疾患	47.3	不慮の事故	36.4	肺炎及びネフローゼ	25.8
心 疾 患	64.9	胃 腸 炎	46.1	その他の新生児固有の疾患	42.1	不慮の事故	39.3	肺炎及びネフローゼ	23.2
肺炎及び気管支炎	54.7	不慮の事故	39.4	胃 腸 炎	39.0	その他の新生児固有の疾患	36.2	自 殺	23.4
肺炎及び気管支炎	48.3	不慮の事故	37.3	胃 腸 炎	31.7	その他の新生児固有の疾患	31.4	自 殺	25.2
肺炎及び気管支炎	48.4	不慮の事故	36.8	その他の新生児固有の疾患	30.5	胃 腸 炎	30.0	自 殺	24.5
全 結 核	46.9	不慮の事故	37.9	その他の新生児固有の疾患	26.4	胃 腸 炎	25.7	自 殺	24.3
全 結 核	39.4	不慮の事故	38.9	自 殺	25.7	胃 腸 炎	25.1	その他の新生児固有の疾患	23.4
不慮の事故	44.8	全 結 核	35.5	胃 腸 炎	23.3	自 殺	22.7	その他の新生児固有の疾患	21.0
不慮の事故	41.7	全 結 核	34.2	自 殺	21.6	胃 腸 炎	21.2	その他の新生児固有の疾患	18.5
肺炎及び気管支炎	41.6	全 結 核	29.6	自 殺	19.6	胃 腸 炎	19.5	その他の新生児固有の疾患	17.4
不慮の事故	40.3	全 結 核	29.3	高血圧性疾患	18.4	胃 腸 炎	18.0	自 殺	17.6
肺炎及び気管支炎	33.2	全 結 核	24.2	高血圧性疾患	18.2	自 殺	16.1	胃 腸 炎	16.1
肺炎及び気管支炎	32.1	全 結 核	23.6	高血圧性疾患	18.7	自 殺	15.1	胃 腸 炎	14.6

死 亡

表5.11 年 次 別 に み た

(死亡率, 人口10万対)

年 次 ¹⁾	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率
昭和40年	脳血管疾患	175.8	悪性新生物	108.4	心疾患	77.0	老 衰	50.0	不慮の事故	40.9
41	脳血管疾患	173.8	悪性新生物	110.9	心疾患	71.9	老 衰	44.6	不慮の事故	43.0
42	脳血管疾患	173.1	悪性新生物	113.0	心疾患	75.7	老 衰	43.3	不慮の事故	41.9
43	脳血管疾患	173.5	悪性新生物	114.6	心疾患	80.2	不慮の事故	40.2	老 衰	39.4
44	脳血管疾患	174.4	悪性新生物	116.2	心疾患	81.7	不慮の事故	42.2	老 衰	37.1
45	脳血管疾患	175.8	悪性新生物	116.3	心疾患	86.7	不慮の事故	42.5	老 衰	38.1
46	脳血管疾患	169.6	悪性新生物	117.7	心疾患	82.0	不慮の事故	40.7	老 衰	34.0
47	脳血管疾患	166.7	悪性新生物	120.4	心疾患	81.2	不慮の事故	40.1	老 衰	30.8
48	脳血管疾患	166.9	悪性新生物	121.2	心疾患	87.3	不慮の事故	37.2	肺炎及び気管支炎	31.3
49	脳血管疾患	163.0	悪性新生物	122.2	心疾患	89.8	不慮の事故	33.0	肺炎及び気管支炎	32.6
50	脳血管疾患	156.7	悪性新生物	122.6	心疾患	89.2	肺炎及び気管支炎	33.7	不慮の事故	30.3
51	脳血管疾患	154.5	悪性新生物	125.3	心疾患	92.2	肺炎及び気管支炎	32.6	不慮の事故	28.0
52	脳血管疾患	149.8	悪性新生物	128.4	心疾患	91.2	肺炎及び気管支炎	28.6	不慮の事故	26.7
53	脳血管疾患	146.2	悪性新生物	131.3	心疾患	93.3	肺炎及び気管支炎	30.3	不慮の事故	26.2
54 ¹⁾	脳血管疾患	137.7	悪性新生物	135.7	心疾患	96.9	肺炎及び気管支炎	28.5	老 衰	25.5
55	脳血管疾患	139.5	悪性新生物	139.1	心疾患	106.2	肺炎及び気管支炎	33.7	老 衰	27.6
56	悪性新生物	142.0	脳血管疾患	134.3	心疾患	107.5	肺炎及び気管支炎	33.7	老 衰	25.5
57	悪性新生物	144.2	脳血管疾患	125.0	心疾患	106.7	肺炎及び気管支炎	35.0	不慮の事故 及び有害作用	24.7
58	悪性新生物	148.3	脳血管疾患	122.8	心疾患	111.3	肺炎及び気管支炎	39.3	不慮の事故 及び有害作用	25.0
59	悪性新生物	152.5	脳血管疾患	117.2	心疾患	113.9	肺炎及び気管支炎	37.6	不慮の事故 及び有害作用	24.6
60	悪性新生物	156.1	心疾患	117.3	脳血管疾患	112.2	肺炎及び気管支炎	42.7	不慮の事故 及び有害作用	24.6
61	悪性新生物	158.5	心疾患	117.9	脳血管疾患	106.9	肺炎及び気管支炎	43.9	不慮の事故 及び有害作用	23.7
62	悪性新生物	164.2	心疾患	118.4	脳血管疾患	101.7	肺炎及び気管支炎	44.9	不慮の事故 及び有害作用	23.2
63	悪性新生物	168.4	心疾患	129.4	脳血管疾患	105.5	肺炎及び気管支炎	51.6	不慮の事故 及び有害作用	24.8
平成1年	悪性新生物	173.6	心疾患	128.1	脳血管疾患	98.5	肺炎及び気管支炎	52.7	不慮の事故 及び有害作用	25.4

Death

死 因 順 位¹⁾ (つづき)

第 6 位		第 7 位		第 8 位		第 9 位		第 10 位	
死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率	死 因	死亡率
肺炎及び気管支炎	37.3	全 結 核	22.8	高血圧性疾患	19.3	自 殺	14.7	胃 腸 炎	12.9
肺炎及び気管支炎	28.2	全 結 核	20.3	高血圧性疾患	18.6	自 殺	15.2	胃 腸 炎	11.3
肺炎及び気管支炎	28.7	高血圧性疾患	18.3	全 結 核	17.8	自 殺	14.2	その他の新生物の疾患	11.4
肺炎及び気管支炎	31.8	高血圧性疾患	17.9	全 結 核	16.8	自 殺	14.5	肝 硬 変	11.2
肺炎及び気管支炎	31.6	高血圧性疾患	17.0	全 結 核	16.1	自 殺	14.5	肝 硬 変	11.8
肺炎及び気管支炎	34.1	高血圧性疾患	17.7	全 結 核	15.4	自 殺	15.3	肝 硬 変	12.5
肺炎及び気管支炎	28.4	高血圧性疾患	16.7	自 殺	15.6	全 結 核	13.0	肝 硬 変	12.5
肺炎及び気管支炎	28.1	自 殺	17.0	高血圧性疾患	16.5	肝 硬 変	12.8	全 結 核	11.9
老 衰	30.9	高血圧性疾患	17.5	自 殺	17.4	肝 硬 変	13.2	全 結 核	11.1
老 衰	29.7	高血圧性疾患	18.4	自 殺	17.5	肝 硬 変	13.4	全 結 核	10.4
老 衰	26.9	自 殺	18.0	高血圧性疾患	17.8	肝 硬 変	13.6	全 結 核	9.5
老 衰	26.4	高血圧性疾患	17.6	自 殺	17.6	肝 硬 変	13.8	全 結 核	8.5
老 衰	25.0	自 殺	17.9	高血圧性疾患	17.0	肝 硬 変	13.6	糖 尿 病	8.4
老 衰	24.4	自 殺	17.6	高血圧性疾患	16.4	肝 硬 変	14.0	糖 尿 病	8.5
不慮の事故 及び有害作用	25.3	自 殺	18.0	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高血圧性疾患	14.0	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	8.0
不慮の事故 及び有害作用	25.1	自 殺	17.7	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高血圧性疾患	13.7	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	8.8
不慮の事故 及び有害作用	24.8	自 殺	17.1	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高血圧性疾患	13.0	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	9.1
老 衰	23.3	自 殺	17.5	慢性肝疾患及び肝硬変	14.0	高血圧性疾患	11.7	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	9.7
老 衰	24.7	自 殺	21.0	慢性肝疾患及び肝硬変	14.1	高血圧性疾患	11.3	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	10.3
老 衰	24.1	自 殺	20.4	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高血圧性疾患	10.9	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	10.6
老 衰	23.1	自 殺	19.4	慢性肝疾患及び肝硬変	14.3	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	11.2	高血圧性疾患	10.6
老 衰	22.2	自 殺	21.2	慢性肝疾患及び肝硬変	14.0	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	11.6	高血圧性疾患	9.7
老 衰	20.8	自 殺	19.6	慢性肝疾患及び肝硬変	13.7	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	11.8	高血圧性疾患	8.8
老 衰	21.6	自 殺	18.7	慢性肝疾患及び肝硬変	13.9	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	13.0	高血圧性疾患	8.4
老 衰	19.4	自 殺	17.3	慢性肝疾患及び肝硬変	13.6	腎炎、ネフローゼ症候群 及びネフローゼ	13.4	高血圧性疾患	7.6